

## 記録：第 352 回海外邦人安全対策連絡協議会

11月8日、「第352回海外邦人安全対策連絡協議会」を開催したところ、概要につき以下のとおり。主な議題は、①コロナウィルスの感染状況、②デモ等に対する安全確保に関して。

### 1. 冒頭

(大使館総括公使)

今月は15日、16日にバリにおいてG20首脳会合が行われる。これに向けて大使館員もバリに出張して、日本からの代表団を迎える予定。このような大規模行事においてはテロ等の動きに警戒する必要がある、大使館としても緊張感を持って対応しているところ。ちょうど20年前にはバリでテロ事件が起きた。今回、20カ国の首脳が集まるという機会、国際社会においても非常に注目が集まっていた中で、テロの脅威は普段以上に高まっていくと考える必要がある。現時点において、具体的な脅威の情報に接している訳ではないが、皆様もそのような時期であるということを念頭に行動していただきたい。

### 2. 治安ならびに邦人に関わる最近の事件・事故報告

(政務部・警備班報告：大使館領事部長による代理報告)

バリのG20首脳会議に関連して大規模国際会議の他移民を狙ったテロ等が会議の現場で必ず起きるとは限らない。2005年の英国でのG8サミットでは、スコットランドが首脳会議の場所であったが、テロはロンドンで実施された。今回、大使館からはかなりの人数が今週半ばからバリに出張することになるが、大使館の方では次席公使以下一定数の館員が残り、通常どおり開館する。領事部長もジャカルタにいるため、何かあればご連絡いただきたい。その他、労働争議など政治関連のデモが散発的に行われており、先週金曜日午後のデモでは、モナス周辺でかなり長い時間交通規制が敷かれた。このように、主要幹線道路が規制されることが常々あるため、皆様も、移動や行動に影響を受けるので、引き続きデモ等の情報に注意を払っていただきたい。

一般の犯罪に関しては、引き続き邦人が被害に遭うケースは少なく済んでいる状況だが、1ヶ月弱前に開催されたジャカルタジャパン祭りの会場でもスマートフォンのひったくり被害に遭われた方から報告を受けた。その後、盗まれたスマートフォンの内部の個人情報等を抜き出したような形跡があったとのこと。スマートフォンは、大量の個人情報を常々持ち歩いているものと認識いただき、他者にも迷惑を及ぼす可能性もあるため、外出の際はよく注意いただきたい。また、スマートフォンの被害に遭った場合は、必ず警察に被害届を出すことをお勧めする。過去に、被害届を出したこと

でスマートフォンが手元に戻ってきたという例もあった。

日本の水際措置に関しては、これまで入国時にファーストラックという迅速な検疫を受けるための手続きを My SOS で行っていたところ、11月1日からは Visit Japan Web というアプリ機能を持った事前登録システムに移行された。My SOS は今月いっぱいまで利用できるとのことだが、既に Visit Japan Web が運用されている。これは日本入国時の入国手続きの流れが3点（検疫、入国審査及び通関）あるが、事前入力することでこれらの手続きが迅速化できる。これを入力しておかないと入国できない訳ではないが、最近では日本の入国緩和に関して主要な国際空港は混み合っているようなので、この Visit Japan Web を利用していただきたい。

一時帰国時のワクチン接種事業に関しては、引き続き来年3月までは羽田、成田両空港で継続される。外務省ホームページ等を通じて予約可能なので、ご利用いただきたい。

（大使館経済部書記官）

労働組合の動きについて1点共有する。先般、インドネシア労働党のイクバル党首と経済部において意見交換を行った際に、インドネシアの労働組合はオムニバス法による最低賃金に反対の立場を示している、11月中にインドネシア政府に対して大規模なデモを実施する予定との発言があった。このデモの対象はインドネシア政府になる見込みだが、これに呼応する形で今後の賃金改定時期にかけて個別のデモが活性化する恐れがあるのでご留意いただきたい。また、イクバル党首から個別の労使関係については、労働組合は労使の対話を重視しており、対話による労使問題の解決を目指していきたい旨の発言があった。その一方で、日系企業の傾向的課題として、人事・総務部長等のインドネシア人幹部が、インドネシア人労働者と日本人経営者層との間のコミュニケーションの架け橋になれていないことであって、その両者間のコミュニケーションを促進できるような人材を当該ポストに付ける必要があるとの発言もあったため、ご参考までに共有する。

### 3. 医療関連状況について

（大使館医務官）

現在のコロナの状況は、二度あるいは三度感染される方もいる。これはおそらくインドネシアの中でも、新しい株が入ってきていて、これにより二度目三度目の感染をされる方がいるものと思われる。現在特にシンガポールでは XBB というインド由来の新しい株が流行っていて、これは以前あった変異株をミックスした特殊なもので、先月の段階でシンガポールではかなりこの株に置き換わっていて、インドネシアでも人の動きを考えるとそろそろこの株が広がってきていてもおかしくないと思われ

れる。この株については、以前のオミクロン株に比べると、感染を広げやすい性質が強く、実行再生産数といった数値も大きくなっている。それに加えてインドネシアで公表されている感染者数は少ないが、実際のところ検査を受けていない人が多いことが、感染者数が増えていない理由と思われる。この新しい株については一つだけ悪いニュースがあり、この株は特に中国製のシノバック、シノファームを受けた方にとっては、ワクチンの効果が非常に落ちるということが最近分かってきた。それに対して、例えばファイザーやモデルナといったワクチンについては、感染そのものを抑えるのはなかなか難しいが、重症化を抑える作用はしっかり残ることが分かっている。

#### 4. 各社・機関からの状況報告

今回も自主的な情報共有や質問について発言を行うこととした。

(企業からの報告)

コロナの状況はほぼ収まっており、数名の感染者は報告されているがいずれも重症化していない。治安関係も特に問題なし。

(企業からの報告)

コロナの状況は落ち着いており、若干名の感染者は出ているがいずれも重症化していない。治安関係や出張者等の入国時のイミグレの状況も特に問題なし。

(企業からの報告)

コロナの状況はほぼ収まっており、数名の感染者は報告されているがいずれも重症化していない。その他も特に問題なし。

(企業からの報告)

コロナの状況は毎月一桁台で済んでおり、いずれも重症化していない。イミグレ含む安全関係も特に問題なし。

(企業からの報告)

特に報告事項なし。

(企業からの報告)

今月 15 日、16 日にバリで開催される G20 に関して、弊社が把握している限り、インドネシア運輸省からも、各国首脳が専用機でバリの空港で離発着することが多いため、この間の民間機の離発着は制限を受ける可能性があるとの情報がある。どの程度の制限を受けるのか分からないが、この期間についてはバリ島への訪問は少し避けた方が良いのかなと感じている。

コロナの関係で、現在ジャカルタの感染者が増加傾向との報道もある。変異種もオミクロンから XBB いった変異種が出ているとも聞いているので、もし現状が分かれば共有いただきたい。

(企業からの報告)

コロナの状況は、先週以降、若干名の感染者は出ているがいずれも重症化していない。イミグレ含む安全関係も特に問題なし。

工業団地側については、先ほど領事部長、経済部から話があったとおり、毎日なんらかのデモが大規模ではないが行われている。間もなく来年度の最低賃金が各地域から発表されてくるかと思われるので、これからもデモが少し増えてくるのではないかと注意している。また、年末に向かう過程で道路の補修なども行われているので、交通の際には気を付けて頂きたい。

(企業からの報告)

コロナ関係、安全関係で特に問題なし。1点質問だが、今月からオンラインでの到着ビザの事前決裁ができるようになったとのこと。何か問題が起きている等の情報があれば共有いただきたい。

(企業からの報告)

コロナ感染状況について、数名の感染者を確認するもいずれも軽症。ここ数か月、低位で推移。出張者等のビザ・イミグレ関連および安全上の問題については特になし。

(企業からの報告)

コロナ感染者はいない。安全面でも特に報告事項なし。出張者が増えているがビザに関するトラブルはない。

(企業からの報告)

50名ほどの日本人駐在員のうちで3名がコロナに感染している。うち1名は今年3月に続いて再感染した。ビザやイミグレ関係は原状問題ない。

(企業からの報告)

26名の駐在員中2名がコロナに罹患している。少し感染リスクが高まっているが重症化はしていない。ビザ、イミグレ関連は特にトラブルなし。

(企業からの報告)

特段の報告事項なし。

(企業からの報告)

特段の報告事項ないが、若干コロナ感染者が出始めたと感じている。ただし大きな問題にはなっていない。

(企業からの報告)

コロナについては、若干名の感染者が出ているが皆軽症であり問題はない状況。ビザ・イミグレ関係では、出張者は増加しているものの、特段、トピックはなく、順調に対処できている。

(企業からの報告)

コロナについては、他社での傾向同様に、弊社グループでも駐在員で2名感染事例が出るなど増加傾向、但し重症化には至っていない。

ビザ・イミグレについては、先週末にC312保有新規赴任者が来尼したが、相変わらず1ヶ月のみ有効の間違ったスタンプを貼られ、事前に警戒していたため当人にその場で抗議させるも通らず。今週に急ぎ市内イミグレにて修正手続きを行う。

(企業からの報告)

インドネシア人スタッフのコロナ感染者が若干増えているが、重症化はしていない。その他は特に問題なし。

(企業からの報告) コロナについては若干名の陽性者が出ているが重症者はいない。社内に注意喚起をしているが大きな問題になっていない。そのほか安全面に関するトピックはない。

(企業からの報告)

コロナは現地社員で数名確認されたがクラスター化はしていない。安全上の問題、懸念は発生していない。

(企業からの報告)

コロナの状況は、2週間ぐらい前から若干名の感染者が出ており、しかも複数名が2回目の罹患とのこと。ビザ、イミグレ関係は特に問題なし。

(JJC)

先月インドネシア人スタッフ1名がコロナ感染したが、それ以降は感染拡大していない。

(JICA)

コロナの状況は、若干名の感染者は出ているがいずれも重症化していない。その他は特に問題なし。

(JETRO)

コロナの感染者は出ておらず、安全関係、ビザ関係も特に問題なし。

(国際交流基金)

コロナの状況は、日本人、インドネシア人スタッフともに感染者が散見されている。その他各地で活動している日本語パートナーズについても感染者が出ているが、いずれも重症化していない。

(ジャカルタ日本人学校)

現在、児童生徒数は幼稚園を含め693名という状況だが、コロナの感染者は毎週4~5名、インフルエンザは1名程度出ている。根絶は出来ていないが、拡散もしていないという状況が続いている。

次回海安協は 2022 年 12 月 13 日（火）に開催予定。